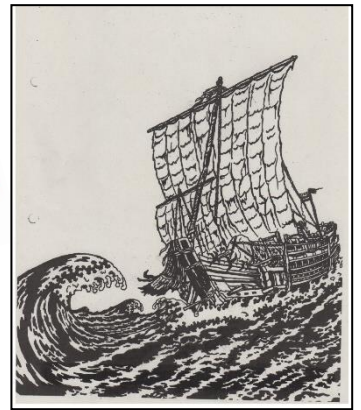


瀬波歴史物語 (連載編)



松前厚志^{あっし}について考える

瀬波町御用日記帳、安政2年に瀬波湊である死亡事故があった。以下その概要。

安政2年11月7日、瀬波町の口五郎(年齢不詳)と山形県田川郡由良浜の安次郎(28歳・瀬波湊に停泊中の茂平治船の船員)が小船に乗り出かけた(らしい)。この船が岩船と瀬波の境あたりの浜辺に揚がっていたが、二人は行方不明となった。瀬波町役場は「搜索のための浦触れ(回覧文)」を岩ヶ崎から鶴岡市加茂まで一通と岩船町から藤塚浜まで一通を回した。その回覧文の概要。

二人の当日の出立ち(いでたち=衣類)

安次郎 浅黄^{あさぎしま}縞の下帯を~~ぬ~~、(略)広口継ぎさき織り、松前厚志を着し、かすりの手綱帯を~~ぬ~~罷^{まか}り在り候
口五郎 紺形付の下帯を~~ぬ~~、縞綿入れ^{もじ}緩り半天、緩り桐油合羽(略)を着し、小倉帯を~~ぬ~~罷^{まか}り在り候
右のもの共^{できし}溺死いたし候儀にて、御浦々へ上がり候はば、御知らせ下され度、頼み奉り候

※緩り=外套(がいとう)

瀬波町年寄 伊与部嘉衛門

浦触れには行方不明の二人の衣類が詳しく記述されている。その中で安次郎は「松前厚志」を着していたとあった。調べたがどのような衣類かは分からずじまいであった。

先日、小樽商科大学の高野宏康先生(北前船学研究者)が村上市においでになったので、北前船について話し合うことができた。そのとき、「船絵馬」の話になり、先生から「描かれている『水主(船員)』^{かこ}はアイヌの衣類である『アッシ』を着ている。絵馬を詳しく見てほしい」との指摘があった。八坂神社で実際に見てみたら、「アッシ」を着ている絵馬があった。左上の写真は中町大滝六兵衛が嘉永2年(1848)4月奉納した絵馬の拡大部分である。確かにアッシを着ている。



「アッシ」はオヒョウ等の木の内皮から作った樹皮衣であり、水や寒さに強く船乗りの仕事着であるという。この衣類は当時の船乗りが「荒波を乗り越えて蝦夷地に行った船乗りの心意気」を示す衣類であった。(高野先生の話)



乗福丸の外には、慶応4年(1868)7月に浜町の相馬嘉左衛門奉納の船絵馬「嘉寶丸」の船員も「アッシ」を着ている。(左中)

この二枚の絵馬は摂津国堺の絵師によって描かれた「既製品」であり、実際の乗福丸・嘉寶丸の船員ではないが、当時の船乗りは、蝦夷地帰り、松前帰りの船乗りとしてのプライドを示す意味で「アッシ」を着ていたようである。

安政2年11月に行方不明になった安次郎が着ていた「厚志」であるが、北前船研究会では、この衣類はアイヌの「アッシ」に間違いないと判断し、本文の厚志に「アッシ」とルビをふり、説明文を入れることにした。

左下の写真は市内柏尾出身の方が所有している「アッシ」である。この方の御先祖は北前船の船頭で、明治の初期に蝦夷地でアイヌから買い求めたアッシである。



資料提供 中町区



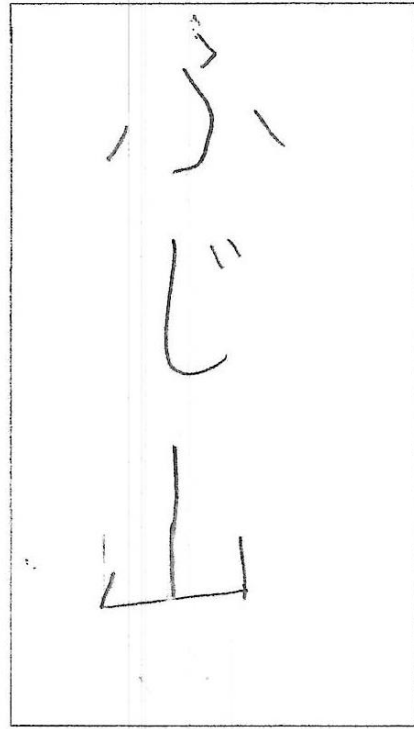
せなみっ子作文



今回の「せなみっ子作文」は、1年生の硬筆習字を紹介します。

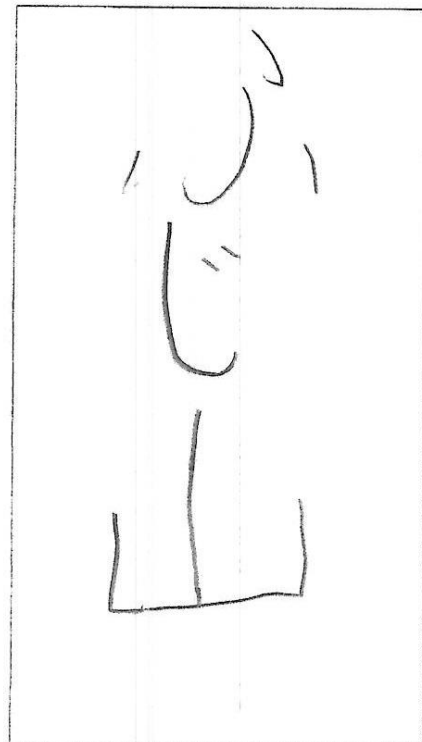
1年生 佐藤 滯音さん

一ねん	ガ	ム	あ	
	ん	の	さ	こ
さとうみおん	は	お	ん	と
	り	手	と	し
	ま	つ	お	は
	す	だ	と	、
	。	い	う	お
		き	さ	か



1年生 高橋 蒼汰さん

一ねん	ま	き	き	
	す	く	よ	こ
たかはしそなた	。	の	う	と
		き	と	し
		が	は	は
		ん	な	、
		は	し	べ
		り	き	ん



寒さ吹き飛ばし明日へジャンプ!!

～瀬波保育園 なわとび大会～

2月28日(金)、瀬波保育園(佐藤奈津枝園長)では恒例のなわとび大会を行いました。

この日は、園児たちが熱気あふれる戦いを繰り広げました。遊戯室には、元気いっぱいの園児たちが集まり、期待に胸を膨らませています。大会は、クラスごとに行い、オープニングとして年少児は曲に合わせてなわ跳びをしました。あきらめずに跳ぶ姿を見て、年中児も「頑張るぞ」と気合十分!自分の記録を超えようと頑張りました。年長児の子どもたちは、これまでの経験から、入賞を目指してこの日を迎えました。

最高記録は700回を超え、400回、300回跳ぶ子もいるほど。大会中は、友達を応援する姿も見られ、園内が熱気に包まれていました。

なわとびを通して、できるようになったことが自信や意欲につながり園児たちの成長を感じられました。

地域の皆様にも「ライブリィせなみ」を通じてその時の熱戦の様子をお届けできることを嬉しく思います。



地

域

の

こんにちは!
互近所ささえ～る隊 です

お

宝

紹

↑

このコーナーでは、普段から地域で何気なく行っている支え合いの活動や組織の取り組みを紹介します。第2回目は、瀬波上町公民館長 細野金一郎さんにお話を伺いました。

今年のふれあいフェスタ IN せなみに互近所ささえ～る隊が「ささえあいクイズ」などでブース出展をさせていただいた際に、細野館長より「良い取り組みだね」と声をかけていただき、瀬波上町の公民館に互近所フラワールと互近所ささえ～る隊のポスターを掲示していただきました。

町内行事に参加する人が固定化し若い世代との交流が減ったと悩む町内も多い中、瀬波上町にはたくさんの町内行事があり、特に運動会で行われるビンゴは大人気で、毎年100名を超える参加があるそうです。各行事には、子どもからお年寄りまで様々な年代が参加し、世代間交流につながっています。



主な町内行事
その他の活動

- ・どんど焼き
- ・豆まき
- ・運動会
- ・納涼祭
- ・バス旅行
- ・瀬波上町茶の間(月1回)
- ・元気アップ教室(月2回)
- ・念仏(百万遍)の会



【連絡先】むらかみ互近所ささえ～る隊 生活ささえ愛隊長 鈴木優子
(村上市社会福祉協議会 地域福祉課 ☎62-7757)

地域のお宝情報や、ポスターを掲示していただける町内・団体を募集中!!

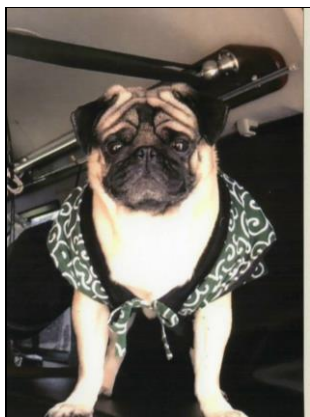


我が家のペットはパグのオス、「福」です。福は今年6歳になります。福は今年6歳以前です。まだ2年しかいないのに、もう何年も一緒にいるような感じでした。

まんまるの目、しわしわの顔、寝ているときのいびきは重機並み、いつも困ったような顔をしているので可愛いオッサンがいるようです。

福は、「お手」「お座り」「待て」などなあくにもできません。ただ、話しかけると首をかしげて落ちそうな目でじーっと見つめてくるのがカワイイです。

郵便屋さんやガス屋さんなどが来るとすぐ吠えてうる



お散歩大好き！

さいけど普段はとても穏やかでおとなしい性格です。たまに頑固でもあります。

散歩が大好きで、どんな天気でも毎日朝・夕行きます。砂浜でヨーイ、ドン!!と言うとバカ走りします。見るものすべてに興味があります。散歩中に会う人やワンちゃんに話しかけすぎで、よく吠えられます。どこかで福に会ったら優しくなでてください。

♡福♡福♡福♡♡♡♡♡♡♡

瀬波新田町

吉津美加さん



Yoshimi の HAPPY 占い

♡ 3月の占い ♡

1 月生まれ	度胸の良さで目標に前進 大きな壁にもトライしてみよう
2 月生まれ	懐かしいものに心がときめきそう お手入れして使うと◎
3 月生まれ	自分色の服をゲット カラフルな色をチャレンジしてみよう
4 月生まれ	アイデアのひらめきがあり いつもの手順を見直してみよう
5 月生まれ	周りのサポートで飛躍 身近な人を頼っても OK
6 月生まれ	ステキな出会いの予感 足元からおしゃれを意識してみよう
7 月生まれ	願いが実現するチャンスが 成功する姿を思い浮かべてやってみよう
8 月生まれ	自分に合う学び方を発見 気になったらすぐ試してみよう
9 月生まれ	気合を入れて挑んで大活躍！ 遠慮せず思いきり進んでみよう
10 月生まれ	難しい問題を楽々クリア 事前に相談して成功アップ
11 月生まれ	実力が評価されて大抜擢 チャンスは二つ返事で OK してね
12 月生まれ	自信を持った行動で大満足 謙虚さも忘れずにやってみよう



オラクルカード(神託をうけとるためのカード)による占い

(プロフィール)

オラクルカード、メモリーオイル等を使って鑑定します

スピリチュアルカウンセラーとして活動中!!